

【報道関係者各位】

2024年10月3日

## 【10月は食品ロス削減月間】家庭でのサステナブルな行動を後押し 「実は見えないところまでエコなんです」環境を意識した期間限定デザインで商品をお届け ～接着剤まで植物性由来の包材、リサイクル用紙100%のダンボール 日々の買い物で環境貢献～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平）が展開する「Oisix」は、ミールキット「Kit Oisix」に使用している外袋とお客様への冷蔵商品お届け時に使用しているダンボールを、10月の約1か月間、環境を意識した期間限定デザインにしてお届けします。

URL: [https://oisixdesignmuseum.oisix.com/?utm\\_medium=pr](https://oisixdesignmuseum.oisix.com/?utm_medium=pr)



### ■ Oisixでの買い物が、累計約82トンのプラスチックを削減、累計約370トンの資源節約に

現在、Oisixの会員数は368,378人（2024年6月末時点）で、日本全国の方にご利用いただいています。毎週多くのお客様にご利用いただくからこそ、目に見えないところまで環境負荷削減に取り組みたいという強い思いから、商品に使用する包材やダンボールを環境に配慮した素材に順次変更しています。2020年4月からは、Oisixのミールキット「Kit Oisix」のパッケージを構成するすべての要素（外袋、インク、レシピポケット、接着剤、中袋）でのバイオマス配合素材の使用を開始。接着剤までがバイオマス配合素材という事例は国内でもほぼなく、累計約82トンのプラスチックを削減しています※1。さらに2024年2月からは、お客様への食品お届け時に使用している冷蔵・冷凍すべてのダンボールで、漂白剤・着色剤不使用の古紙を100%使用。ご家庭への配送時に必要な強度は保ちながら、ダンボールを生産する際の環境負荷を最低限に抑えることができ、累計約370トンの資源節約に貢献しています※2。

※1：代表商品における1袋あたりの削減量を、2020～2023年の出荷量で換算

※2：国内向けOisixダンボールの各規格1箱あたりのリサイクル用紙不使用分の重さを、2024年1月～8月末までの出荷量で換算

### ■ デザインの力で、身近にできるサステナブルな行動を後押し

このたび10月の約1か月間、Kit Oisixの外袋と冷蔵商品をお届けするダンボールを、環境を意識した期間限定デザインにしてお届けします。10月の食品ロス削減月間に合わせて、Oisixで日々買い物をすることが環境負荷軽減に貢献していることをデザインの力で伝えることで、お客様に身近にできるサステナブルな行動について改めて考えてもらいたいとの思いから企画しました。Kit Oisixの外袋は、インクや接着剤という見えない部分までエコであることをあえてやや見えづらい白色のインクを用いた植物の模様で表現、ダンボールには季節によって同じ場所とは思えないほど違った表情を見せる新潟の豊かな森が描かれています。ダンボールの絵は、3年に1度の世界最大級の国際芸術祭「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」に参加するアーティスト、原游さんがOisixのサステナブルな取り組みに共感して描いたもので、この豊かな自然を守るために今からできることを小さなことでも着実に取り組んでいきたいとの思いが込められています。



▲ Kit Oisixの外袋のデザイン

### <期間限定デザインでのお届け期間>

Kit Oisix：2024年10月2日（水）～2024年10月末頃まで

ダンボール：2024年9月25日（水）頃～2024年10月末頃まで

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：publicity@oisixradaichi.co.jp

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）

## 大地の芸術祭とは

大地の芸術祭は越後妻有地域（新潟県十日町市・津南町）で開催される世界最大級の国際芸術祭で、2024年7月で第9回目の開催を迎えました。この地域は大地の芸術祭の開催期間中は多数の来訪者を誇りますが、その期間以外では来場者が少なく、過疎化や主要産業である農業従事者の高齢化など、芸術祭以外の手段で地域全体を継続的に盛り上げていくことが課題です。

当社では2017年から大地の芸術祭とのコラボレーション商品の販売を実施。芸術祭開催期間以外でも継続的な商品販売を展開し、売上の3%をアトライセンスフィーとしてNPO法人越後妻有里山協働機構へ支払うことで、越後妻有地域の課題解決に向けた支援をしています。また今年度は、「大地の芸術祭」と同じくトリエンナーレ形式で開催されている「奥能登国際芸術祭」の舞台・石川県珠洲市を襲った能登半島地震の支援にも活用しています。

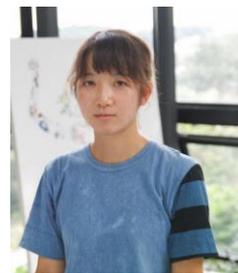


越後妻有 アートトリエンナーレ 2024

## 原游さんプロフィール

1976年生まれ。東京藝術大学大学院研究課程修了。絵画の可能性を探求し、幾つかのシリーズを展開。原倫太郎との共著絵本『匂いがかがれるかぐや姫～日本昔話Remix～』が「第11回文化庁メディア芸術祭」エンターテインメント部門奨励賞を受賞。

▶（左）原游さんのプロフィール画像©須崎隆善



## ■SDGsクイズキャンペーンも実施中！

今回の期間限定デザインでの商品お届けに合わせて、キャンペーンを実施中です。「Oisixデザインミュージアム」特設サイトに掲載されたクイズに答え、パネルに隠れたキーワードを入力いただいた方の中から抽選で10名に「Oisixの人気食材」詰め合わせ（3,000円相当）をプレゼントします。

- ・応募期間：2024年10月30日（水）23:59まで
- ・URL：[https://oisixdesignmuseum.oisix.com/?utm\\_medium=pr](https://oisixdesignmuseum.oisix.com/?utm_medium=pr)



## ■ご利用いただくだけで、家庭での食材廃棄量を約1/3に削減 Oisixのミールキット「Kit Oisix」とは

Kit Oisixは、必要量の食材とレシピがセットになった、主菜と副菜の2品が20分で作れるミールキット。毎週20メニュー以上の和洋中のメニューを展開することでメニューのマンネリ化も防ぐだけでなく、有機野菜や特別栽培の野菜など安心・安全に配慮した野菜を5種類以上使用しています。2013年7月より販売を開始し、これまでに誕生したメニュー数は2,500以上にのぼります。必要な材料が必要な分だけ入っている「Kit Oisix」を利用いただくことは、買い出しや調理の時間を短縮できるだけでなく、料理の際の食材廃棄量を約1/3に減らすことにも繋がっています※3。ご利用いただくだけで環境貢献につながるOisixならではの取り組みを、今後も一つひとつ取り組んでまいります。

※3：調査時期：2019年6月24日～30日、調査対象：58人（Kit Oisix利用者）、「自宅で調理するために用意した食材や、使い残しなどの一食当たりの廃棄量をお知らせください」に、Kit Oisix利用していない時は平均廃棄量119g、Kit Oisix利用している時は平均廃棄量42gと回答。

## 食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずにつくった加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は368,378人（2024年6月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。2013年7月に販売を開始した、必要量の食材とレシピがセットになり主菜と副菜の2品が20分で完成するミールキット『Kit Oisix』は、シリーズ累計出荷数が2億食（2024年8月時点）を突破しています。



## オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校、病院などの給食事業を展開する「シダックス」、買い物難民向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。

本リリースに関するお問い合わせ

オイシックス・ラ・大地株式会社 広報：有賀

TEL：050-5305-0549（直通） E-mail：[publicity@oisixradaichi.co.jp](mailto:publicity@oisixradaichi.co.jp)

（上記内容は断りなく変更される場合があります/最新情報は上記お問合せ先までご連絡ください）